



Remote control device with 3G

KGA-662

遠隔制御ユニット
取扱説明書

KGA-662

2008 株式会社 計測技研

目 次

—安全上のご注意—	1
—使用上のご注意—	2
—保証および保障規定—	2
—製品概要—	3
—梱包品の確認—	4
—各部名称および仕様—	5
—使用方法—	6
—オプション品のご案内—	10
—お問い合わせシート—	11

—安全上のご注意—



- 引火性ガス、粉塵のある場所では使用しないでください。
→ 火災の発生するおそれがあります。
- 航空機、病院など電波使用制限区域では使用しないでください。
→ 電子機器に影響を及ぼすおそれがあります。
- 生命や物的損害に直結する機材には用いないでください。
→ 通信に電波を用いますので絶対の保障はしかねます。
- 強い衝撃を与えたり、常時振動する場所では使用しないでください。
→ 短絡や故障の発生するおそれがあります。
- 電源および信号線の配線は電源を切った状態で行ってください。
→ 感電するおそれがあります。
- 本機器を分解したり改造したりしないでください。
→ 感電や故障するおそれがあります。

—使用上のご注意—



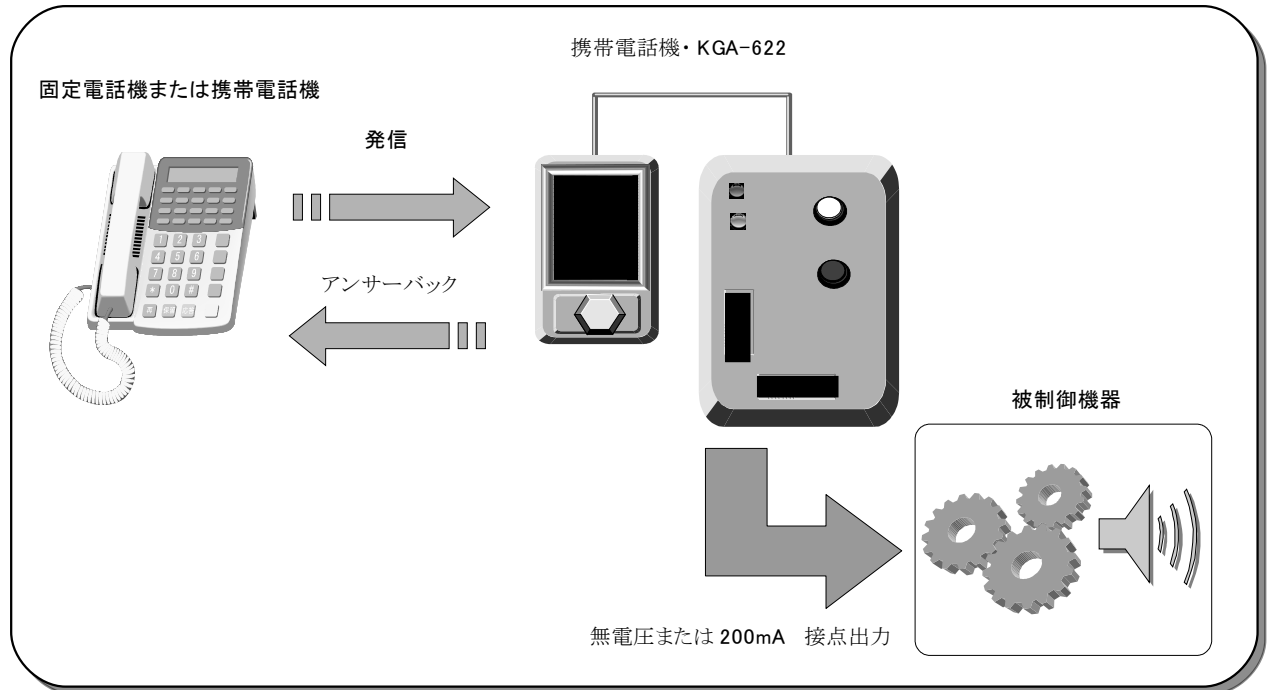
- 使用中に本機器より異臭や発煙などが発生した場合、ただちに使用を中止し、電源を切断してください。
→ 火災の発生するおそれがあります。
- 水に濡れたり埃の多いところでは使用しないでください。
→ 誤動作や故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所や高温多湿高圧となる場所では使用しないでください。
→ 誤動作や故障の原因となります。
- 強い電波や磁力の発生するところでは使用しないでください。
→ 誤動作や故障の原因となります。
- 本機器の設置や設定は電気通信に関する知識を持った方が行ってください。また、乳幼児の手の届かないところに設置・保管してください。
→ 怪我や故障の原因となります。

—保証および保障規定—

- 保証期間内におきまして本機器を正常状態にて使用し故障した場合は無料で修理または交換いたします。保障期間はご購入いただいた日から1年間です。
- 保証期間以降、または保証期間内であっても、保証書の提示のない場合や、天災などによる破損、不適切な条件下での使用による破損は有償となります。
- 本機器の誤動作・不具合や、災害・停電・停波などの外的要因により生じた損害につきまして、弊社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

一製品概要一

本機器は携帯電話および制御される機器と3機材1セットで使用します。携帯電話の着信により接点の制御（ON/OFF）を行う事により、制御対象となる機器を遠隔コントロールします。



動作イメージ図

※ 特徴 ※

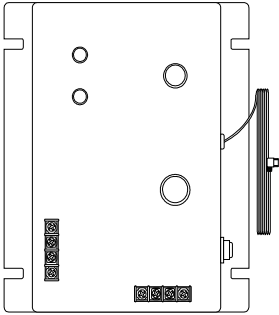
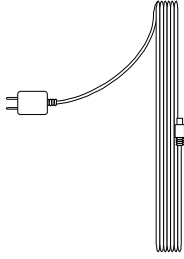
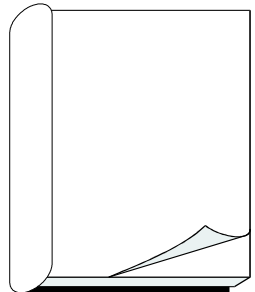
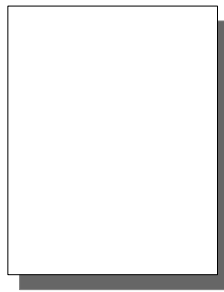
1. 携帯電話端末の着信規制に加え、着信専用音による制御方式を採用、誤着信動作対策を強化しました。
2. アンサーバック機能を有し、現在の接点状態が判別可能です。
3. 本体接点切替スイッチおよび接点状態表示 LED により設置時や点検時の利便性が向上しました。
4. 無電圧接点に 200mA まで印加可能となり、オプションのリレー回路を併用して多くの機器が制御可能となりました。（別途印加電源回路の加工が必要です。）
5. 第3世代携帯端末に対応、あわせて対応キャリアも DoCoMo・au・SOFTBANK の3キャリアに増えました。

（対応端末につきましては弊社ホームページにてご確認ください。）

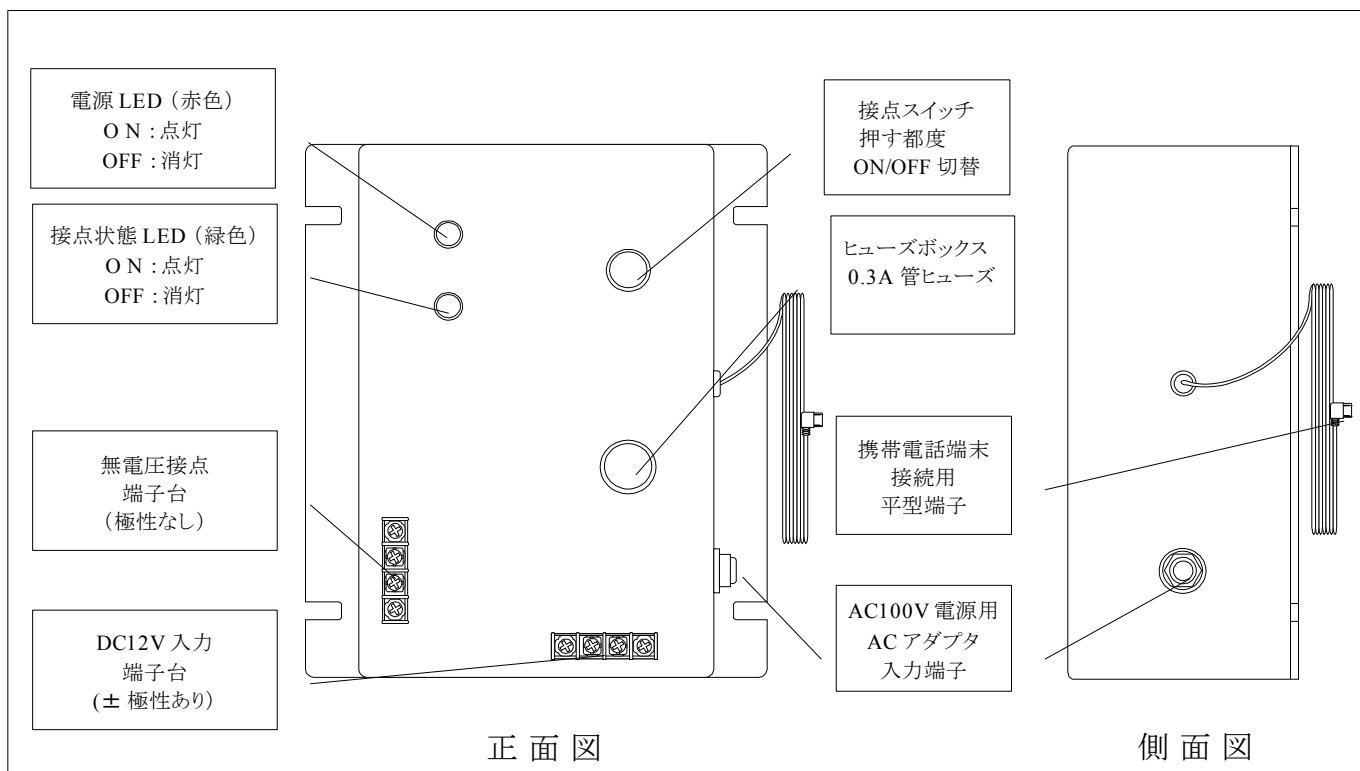
端末対応表 URL : <http://www.k-giken.com/3g/>

— 梱包品の確認 —

標準構成は以下のとおりです。商品がお手元に届きましたら、ご確認ください。

<p>① KGA-622 本体</p>  <p>着信制御機本体です。</p>	<p>② ACアダプター</p>  <p>AC100V 電源使用時の電源アダプターです。</p> <p>12V バッテリー (OP) 使用時には使用しません。</p>
<p>③ 取扱説明書</p>  <p>本書です。</p> <p>お使いになる前にご一読ください。</p>	<p>④ 保証書</p>  <p>保証をお受けになるとき必要となりますので、保管しておいてください。</p>
<p>⑤ その他付属品</p> <p>交換用ヒューズ (0.3A 125V) 1個</p>	

ー各部名称および仕様ー



項目	仕様	備考
イヤホン部	受信音声	10kHz
	送信音声	接点 ON : 1.5kHz (高音) 接点 OFF : 500Hz (低音)
電源	DC 12V アダプタ or 端子台接続	
環境条件	使用環境	温度 : -10~50°C 湿度 : 20~85%RH
	保存環境	温度 : -20~70°C 湿度 : 10~95%RH
外形寸法	150×100mm 高さ 65mm	
質量	約 400g	
消費電流	待機時 : 約 30mA 動作時 : 約 130mA	特別仕様低消費版 動作時約 60mA もございます。
接点定格	印加電圧条件 AC 最大 125V : 0.2A 以下 DC 最大 30V : 0.5A 以下	

－使用方法－

1. 事前準備

① 携帯電話端末のご用意

弊社ホームページより対応機種をご確認のうえ、携帯電話端末をご用意ください。

(携帯電話端末をセットでご購入いただいた場合、着信音は設定済みです。web 契約も不要です。

「⑦ 着信用電話番号の登録」から設定してください。)

② 着信制御用メロディのダウンロード

弊社ホームページより着信制御用メロディをダウンロードしてください。

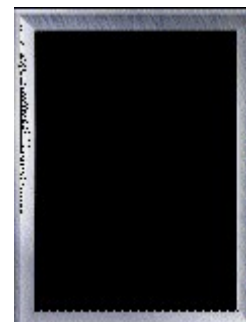
ダウンロードページは <http://www.k-giken.com/3g/3g.html> です。

この操作には携帯電話端末のweb 契約が必要となります。

ページを表示させますと、キャリア名が表示されておりますので、対応するキャリア名を選択しダウンロードしてください。

弊社で情報料はいただいておりませんが、各キャリアでパケット代がかかります。

(au 携帯端末ご利用の方へ：利便上キャリア名にてファイル表示しておりますが、SOFTBANK 対応ファイルはほとんどのau 携帯端末にて再生可能です。au 対応ファイルが再生できない場合こちらをお試しください。)



ダウンロードページ
はこちらから

③ 着信制御用メロディの設定 (着信メロディ)

弊社ホームページよりダウンロード頂いた着信制御用メロディを着信音に設定してください。

※ 設定方法は、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

④ 着信制御用メロディの設定その2 (着信音量)

着信音量を最大に設定してください。

⑤ 着信制御用メロディの設定その3 (自動応答)

自動応答設定をONにし、自動応答時間を3秒に設定してください。

⑥ 着信制御用メロディの設定その4 (着信音無効)

通常着信以外の着信音 (メール・ニュース着信音など) を無効または最小にしてください。

－セット購入品設定はここから－

⑦ 着信用電話番号の登録 (設定方法は、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。)

本機器を動作させる電話機 (発信端末) の電話番号を携帯電話端末のアドレス帳に登録してください。

発信端末は固定電話・携帯電話どちらでも構いません。また、複数でも結構です。すべて登録してください。

⑧ 登録番号以外の着信を拒否

アドレス帳登録番号以外の着信を拒否してください。

2. セットアップ (組み付け)

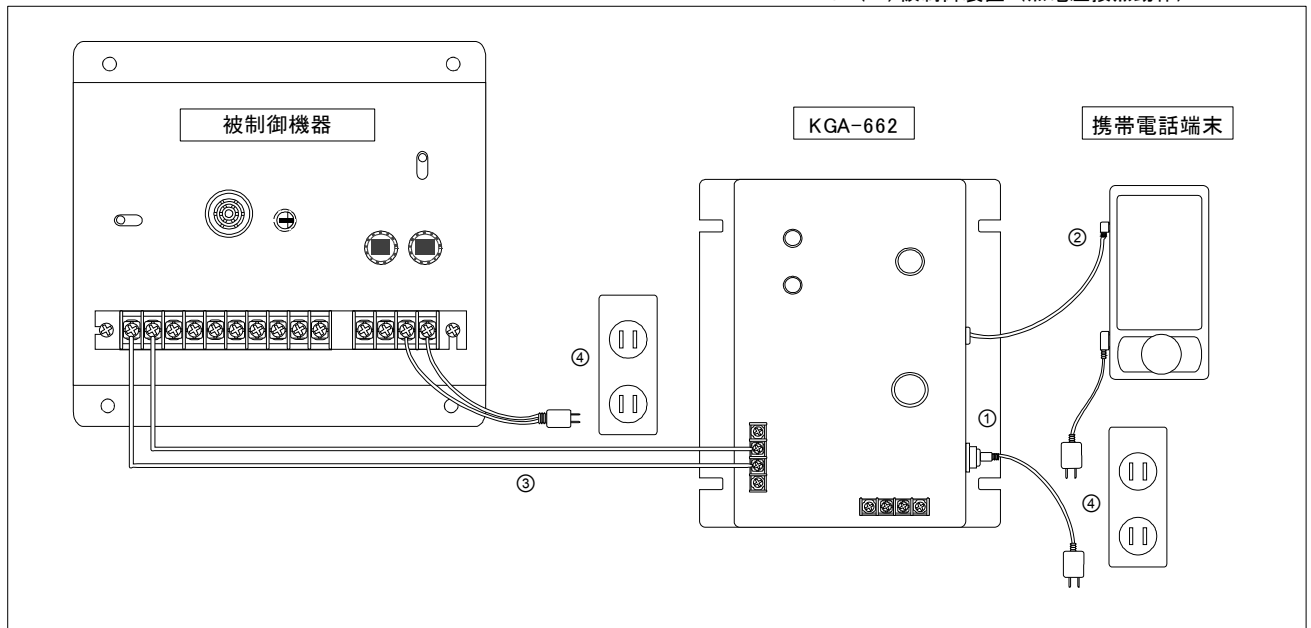
本機材は目的ごとにオプション品を組み合わせ、用途に見合った機能をもたせて動作する仕様となっております。

用途別のセットアップ例を参考に目的にあった仕様でオプション品を組み合わせ、セットアップしてください。

(オプション品は弊社でも取り揃えておりますが、必ずしも弊社品である必要はありません。仕様さえあえばどちらの製品でもセットアップ可能です。)

a. 遠隔制御システム — 基本セット (AC 電源使用・無電圧接点出力)

KGA-662+ (OP) 被制御装置 (無電圧接点動作)



- ① AC 電源用アダプター (付属) を本体コネクタに接続します。
- ② 携帯電話端末のイヤホンジャックに平型接続端子を接続します。
- ③ 接点出力端子と被制御機の接点入力端子をそれぞれ接続します。
- ④ 機材をそれぞれ AC100V コンセントに接続し、携帯電話端末・被制御機器の電源を入れます。
- ⑤ 発信端末から電話をかけます。
- ⑥ 着信により接点状態が変化します。

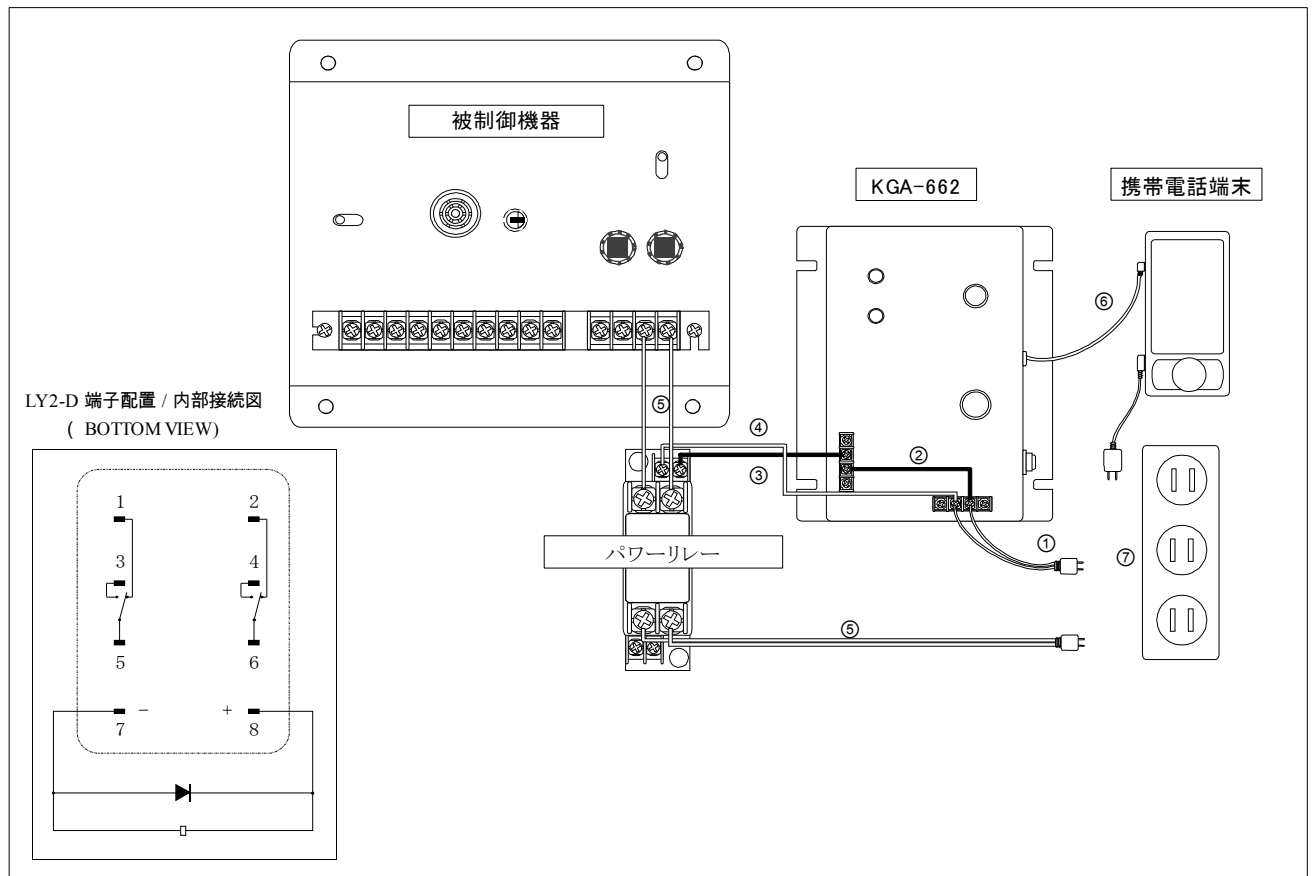
接点状態表示ランプ (緑色) の変化および被制御機材の状態変化をご確認ください。また、電話口から接点が ON になれば高音 (1.5KHz)、OFF になったのなら低音 (500Hz) の確認音が聞こえます。

- ⑦ 発信端末の通話を切ります。電話をかける都度、接点の状態が変化することをご確認ください。

※ 注意 ※ 被制御機器への接続は被制御機器の取扱説明書を参照して行ってください。

b. 遠隔制御システム — AC 拡張セット (AC100V 使用・電圧接点出力)

KGA-662+ (OP) AC アダプター B・パワーリレー・被制御装置

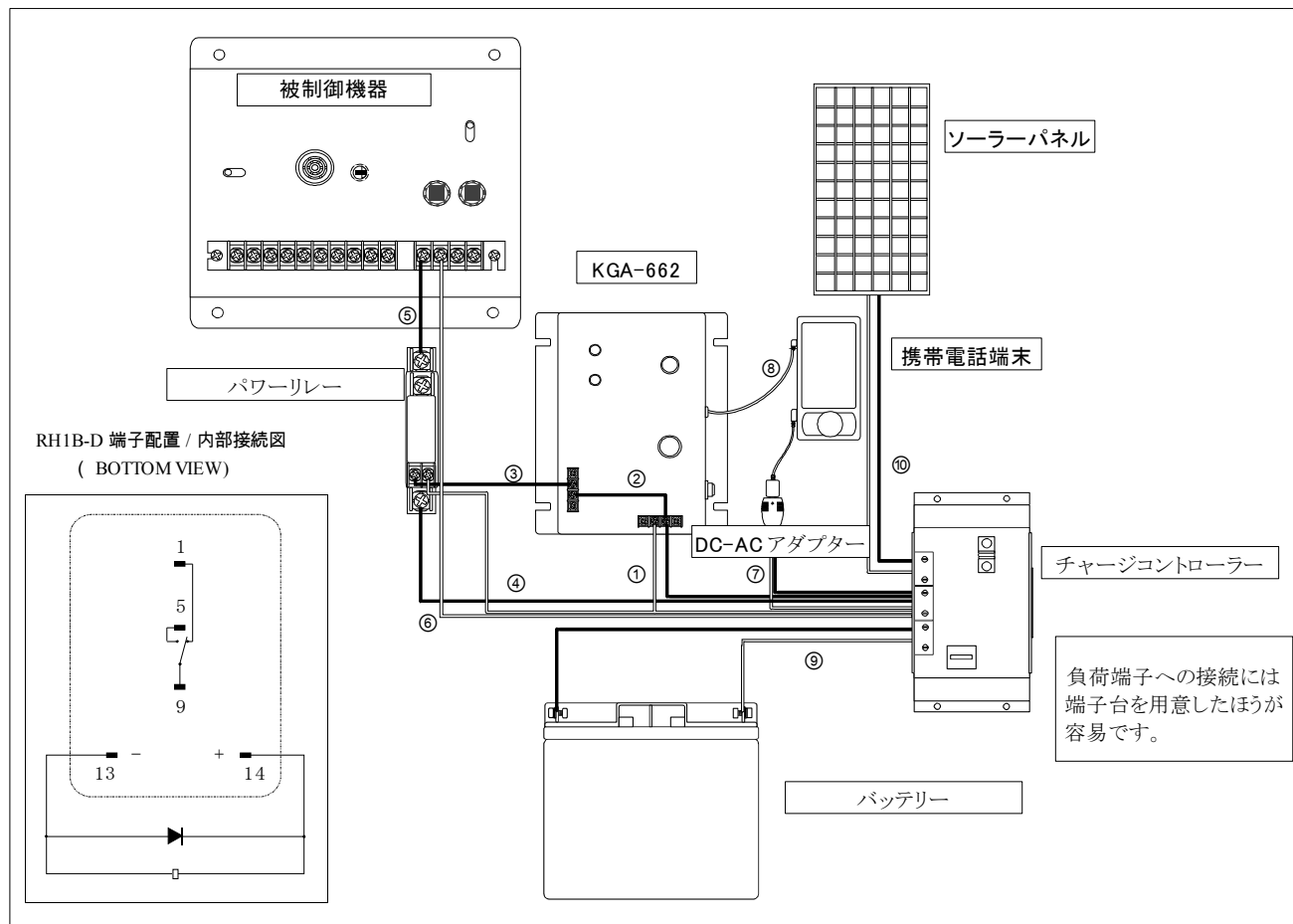


- ① AC アダプター B (オプション品) を DC12V 端子台に接続します。(±極性に注意してください。)
- ② DC12V マイナス側端子 (-) と接点出力端子を接続します。
- ③ もう片方の接点出力端子とパワーリレー電源入力マイナス側端子 (-) を接続します。
- ④ DC12V プラス側端子 (+) とパワーリレー電源入力プラス側端子 (+) を接続します。
- ⑤ 被制御機器の電源ラインにパワーリレーを挟みます。
- ⑥ 携帯電話端末のイヤホンジャックに平型接続端子を接続します。
- ⑦ 機材をそれぞれ AC100V コンセントに接続し、携帯電話端末・被制御機器の電源を入れます。
- ⑧ 発信端末から電話をかけます。
- ⑨ 着信により接点状態が変化します。
接点状態表示ランプ (緑色) の変化および被制御機材の状態変化をご確認ください。また、電話口から接点が ON になれば高音 (1.5KHz)、OFF になったのなら低音 (500Hz) の確認音が聞こえます。
- ⑩ 発信端末の通話を切ります。電話をかける都度、接点の状態が変化することをご確認ください。

※ 注意 ※ 被制御機器およびパワーリレーへの接続はそれぞれの取扱説明書を参照して行ってください。

c. 遠隔制御システム - DC拡張セット (DC12V使用・電圧接点出力)

KGA-662+ (OP)バッテリー・ソーラーパネル・チャージコントローラー・DC-ACアダプター・パワーリレー・被制御装置



- ① DC12V 端子台とチャージコントローラー負荷端子台を接続します。(±極性に注意してください。)
 - ② DC12V マイナス側端子 (-) と接点出力端子を接続します。
 - ③ もう片方の接点出力端子とパワーリレー電源入力マイナス側端子 (-) を接続します。
 - ④ DC12V プラス側端子 (+) とパワーリレー電源入力プラス側端子 (+) を接続します。
 - ⑤ 被制御機器の電源ラインにパワーリレーを挟みます。N.O. 端子の方が整合が取れます。
 - ⑥ 被制御機器の電源ラインをチャージコントローラー負荷端子台へ接続します。(±極性に注意してください。)
 - ⑦ DC-ACアダプターをチャージコントローラー負荷端子台へ接続し、携帯電話端末のACアダプターを挿します。
 - ⑧ 携帯電話端末のイヤホンジャックに平型接続端子を接続します。
 - ⑨ バッテリーのターミナルとチャージコントローラーのバッテリー端子台を接続します。(±極性に注意してください。)
 - ⑩ ソーラーパネルとチャージコントローラーのソーラーパネル端子台を接続します。(±極性に注意してください。)
 - ⑪ 携帯電話端末・被制御機器の電源を入れ、発信端末から電話をかけます。
 - ⑫ 着信により接点状態が変化します。
- 接点状態表示ランプ (緑色) の変化および被制御機材の状態変化をご確認ください。また、電話口から接点がONになれば高音 (1.5KHz)、OFFになったのなら低音 (500Hz)の確認音が聞こえます。
- ⑬ 発信端末の通話を切ります。電話をかける都度、接点の状態が変化することをご確認ください。

※ 注意 ※ 被制御機器・パワーリレー・チャージコントローラーへの接続はそれぞれの取扱説明書を参照して行ってください。

ーオプション品のご案内ー

セットアップ参考例で用いた品を中心に本製品に組み合わせて使用する部品の仕様リストを作成いたしました。セットアップの参考にしてください。

品 名	型 式	製 造 元	仕 様 な ど
パワーリレー	LY2-D	OMRON	AC100V 接点用 DC12V 動作リレー
パワーリレー	RH2B -UD DC12	idec	AC100V 接点用 DC12V 動作リレー
パワーリレー	LY1 -D	OMRON	DC12V 接点用 DC12V 動作リレー
パワーリレー	RH1B-D DC12	idec	DC12V 接点用 DC12V 動作リレー
DC-AC アダプター	PW-50	STATPOWER	DC12V 入力 AC100V 出力 50W 擬似正弦波
DC-AC アダプター	FI200101F	未来舎	DC12V 入力 AC100V 出力 100W 擬似正弦波
AC アダプター B	ACB	GIKEN	標準添付 AC アダプターの機器接続側端子変更
ソーラーパネル	NE-80L1H	SHARP	12V 80W～
ソーラーパネル	NE-H シリーズ	SHARP	12V 3W～34W
バッテリー	FLH12650	FB	12V 65Ah
バッテリー	NP65-12	GSYUASA	12V 65Ah
チャージコントローラー	alpha8	steca	12-24V 10A
チャージコントローラー	SG-4	MorningStar	12-30V 4.5A

—お問い合わせシート—

本製品の使用に際しまして、不明な点がございましたら、下記のお問い合わせシートの様式を参照頂き、FAX または E-mail にてお問い合わせください。折り返し担当者より回答させていただきます。

御 社 名 : _____

ご担当者氏名 : _____

ご 連 絡 先 : _____

(FAX または E-mail アドレス)

製 品 名 : KGA-662 _____

製 品 番 号 : _____

(保証書に記載されております。)

お問い合わせ内容 : _____

詳細や説明図など :

遠隔制御ユニット KGA-662

取扱説明書

2008年04月 初版

製造元 株式会社 計測技研

〒011-0901 秋田市寺内字イサノ 92-1

TEL 018-862-1139

FAX 018-862-1964

E-mail giken@k-giken.com

製品情報 URL <http://www.k-giken.com/3g/>
